

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2022/SEPTEMBER

9

月信 Vol.03

CONTENTS

月信のオンライン発信にご理解ください …… 2

国際ロータリー第2520地区

2022-2023年度ガバナー 天沼 久純

基本的教育と識字率向上月間によせて
～基本的学力の向上と貧困の解消～ …… 3

ロータリーの友月間に寄せて …… 4

第2520地区ロータリー財団セミナー・
補助金管理セミナーを終えて …… 5

「ローターアクト前期会長幹事会」開催報告 …… 6

インターアクト年次大会2022開催報告 …… 6

ガバナー公式訪問報告 …… 7

地区大会のご案内 …… 8

「第9回全国青少年交換委員長会議及び
全国危機管理委員長会議」出席報告 …… 9

奨学生レポート …… 9

ガバナーノミニー決定のお知らせ …… 10

新入会員紹介・退会会員報告 …… 10

寄付報告・ロータリー特別月間・週・日 …… 11

2022-2023年度行事予定表・お知らせ …… 11

編集後記 …… 12



月信のオンライン発信に ご理解ください

国際ロータリー第2520地区
2022-2023年度 ガバナー

天 沼 久 純

Hisazumi Amanuma

7月に入り、新型コロナ感染第7波が一気にやってきました。東京都で、一日当たりの新規感染者が3万人を超え、岩手県でも千人超えの日が続き過去最大の感染者を日々更新しています。

そんな中、各クラブの皆様には対面での公式訪問実施にご協力いただいております。本当に心から感謝申し上げます。2022-2023年度は始まったばかりです。感染対策を十分に行い、ウィズコロナで、当初の計画をみんなで実行していきましょう。

さて、ガバナー月信の発行についてですが、エレクト年度から宣言してまいりました通り、8月号から各クラブへインターネットを通じての配信にしています。

皆様から多くのご意見ご要望をいただいておりますが、「インターネットができないので印刷物と併用してほしい」ということが一番多い要望です。が、何とかこの機会にメール、インターネットの操作を覚えていただいて、私のガバナー年度が終わるまでには、月信を皆さんが画面上で閲覧できるようになっていただきたいと思っております。パソコンやスマートフォンをお持ちでない人、メール

のできない人は、何とか会社の社員の方、息子さん娘さん、あるいはお孫さんの力を借りて出来るようになって頂きたい。そうすれば、ホームページのMy ROTARY (マイロータリー)も利用できるようになり、ロータリーの様々な情報を得ることができます。

世の中は、変わっていきます。世界の動きについていけるよう皆で頑張りましょう。

ガバナー月信をオンライン配信にすることで、今年度は月信制作の予算を例年より減額して約500万円を計上しました。このまま予定通りに進めば約400万円で決算できると見込んでいるところです。予算に余裕が生まれれば、クラブが負担する後期の地区資金の金額の見直しもできるかもしれません。

皆様のご意見ご要望を伺いながら、微調整しながらオンライン配信をすすめて参りますので、何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

基本的教育と識字率向上月間によせて

～基本的学力の向上と貧困の解消～

仙台ロータリークラブ会長

加藤 雄彦

私が理事長・校長を務める仙台育英学園高等学校は、2002年4月に広域通信制課程の認可を受け、2014年度から沖縄県沖縄市胡屋所在のコザ・ミュージックタウンの一室にILC沖縄を開設しました。ILC沖縄（ILC…Ikuei Learning Centerの略）では沖縄県全域の中学校卒業生や高等学校中退者を対象に個に応じた学習指導を展開してきた結果、地域、中学校、近隣高等学校から評価され、開設8年目を迎えた2022年7月の在校生は215名となっています。

本学園はIT人材の養成によって沖縄県の地域課題の解決に努めたいと考えています。そのためにミュージックタウン向かいの胡屋2丁目に「栄光」校舎を竣工し、床面積200㎡から7倍の1,400㎡の新校舎を整備しました。

沖縄県は、人口増加率は全国平均を大きく上回るものの、高校中途退学率が全国平均と比べて高い地域課題があります。また、小・中学校、高校とも不登校児童生徒の割合が全国よりもかなり高く、これら児童・生徒の学習機会を保障することが教育課題です。さらに、沖縄県の一人当たりの県民所得は2,349千円であり、全国平均の3,304千円を下回り、東京都の5,427千円とは約2倍近い差があることや、高校卒業後に就職した場合の離職率は全国平均を大きく上回っています。

実際、ILC沖縄に在籍するほぼ全ての生徒は国の就学支援金制度で満額支給（最大で1単位あたり12,030円）される所得層に位置しています。そのため本学園では生徒の家庭環境を鑑み、1単位あたり12,000円の授業料とし、授業料の満額を就学支援金で賄える仕組み作りに努めています。しかし、勉学にあたっては仕事・子育て（ヤ

ングケアラーを含む）との両立、勉学をする時間や経済的余裕の確保が必要であり、家庭・経済状況の変化から退学・休学する生徒も少なからず存在します。

特に、ILC沖縄がある沖縄県中部地区にはリゾート産業はあるものの、米軍基地を多数抱え、目立った産業が存在しないことにより、所得が他地区より低く、非正規雇用が圧倒的に多い特徴があります。さらに、片親世帯が半分以上を占め、高率の生活保護受給率と未だに男女差別意識が存在する状況下、女子中学・高校生の学習環境は大変厳しい状況です。

このような中、就業地域や性別に関係なく働きやすいIT業界は県民所得を超える概ね350万円～600万円の平均年収であり、IT教育によって沖縄県内の経済格差解消に貢献できると考えています。

義務教育学校で十分な基礎的学力をつけることができなかった女性たちに負の経済スパイラルから脱出できるIT教育機関を目指して今後も取り組んで参ります。



沖縄県を代表する音楽グループの「HY」と、沖縄市胡屋の仙台育英学園沖縄校舎前で(中央が筆者)。HYがILC沖縄の校歌を制作。



ロータリーの友月間に寄せて

ロータリーの友地区委員会
地区代表委員

藤原 繁 (盛岡南RC)

9月はロータリーの友月間です。『ロータリーの友』(以下、『友』)は、日本のロータリーが1952年に東西2地区に分離したときに、会員相互の意思疎通を図ることを目的に発行が企画されました。翌1953年1月に創刊され、当初の発行部数は3,300部でしたが、現在は約92,000部の発行となっています。

さて、ロータリアンには国際ロータリー(RI)が認可したロータリーの雑誌の購読義務があります。国内のロータリアン同士を結ぶ架け橋として創刊された『友』は、1980年7月号からRIの公式地域雑誌として認可され、日本のロータリアンは、アメリカ本部で発行している『ROTARY』もしくは『ロータリーの友』を購読することになっています。世界では、32誌の公式地域雑誌がありますが、RIからの認可を受けるためには、①RIが指定した記事を掲載すること、②年6回以上発行すること、③雑誌の50%以上はロータリーに関係した記事であること、④RIの方針を正しく伝えること等の条件があります。

RIが毎月『友』への掲載を指定してくる記事は、会長メッセージ、財団管理委員長メッセージ、国際大会の参加推進の記事等です。指定記事には、地球儀にRIと書かれたロゴが付いていますが、世界のロータリアンが共有する情報であり、目を通していただければと存じます。

また、デジタル時代に適応した取組みとして、2022年7月号から印刷版に加え電子版でも選択購読が可能となりました。また、創刊号以降のバックナンバーをデジタル化し、アーカイブとして会員の皆様が利用出来るようになりました。閲覧にはクラブ単位で発行しているID、パスワードの入力が必

要ですが、7月1日付でお送りしている友誌請求書に記載していますので、様々な場面でご利用いただければと存じます。確認をお願いします。

さて、『友』は、2023年1月号で創刊70周年を迎えます。これを記念して、「バックナンバーでたどる『友』70年」「友委員長10年を語る」などを企画しています。「創刊70周年俳句コンテスト」も予定しています。「募集期間」は、2022年9月1日～23年2月28日、「テーマ」はロータリー、「応募方法」は、ロータリーの友ウェブサイトもしくはハガキとなっていますが、詳細は友9月号をご覧ください。皆様のご応募をお願いします。

また、『友』の今年度8月号以降の表紙は、障害のある人が創作した作品で表紙を飾っています。障害のあるなしにかかわらず、豊かな才能と表現で彩られた作品を紹介することで、DEI(多様性、公平さ、インクルージョン)推進に取り組むRIの方針をアピールし、一層、誌面づくりの充実に努めていきます。

『友』の創刊時は、全て横書きでしたが、1972年1月号から横書きと縦書きを分けた形式になり、表紙は2つになりました。現在、横組みではRI指定記事やロータリーに関する理解を深める記事を中心に取り上げ、縦組みは投稿を中心に、国内のロータリークラブの活動や会員個人のエッセーを中心に、会員同士の親睦を深められるような記事を掲載しています。

『友』は会報誌であり、ロータリアンを結ぶ架け橋です。皆さまからの投稿をお待ちしています。投稿により『友』がさらに身近なものになると思います。より良い『友』にするために、今後とも会員の皆様のご協力をお願いします。

第 2520 地区ロータリー財団セミナー・補助金管理セミナーを終えて

ロータリー財団委員会 委員長 小野寺 則雄 (二戸RC)

8月6日(土)に3年ぶりに地区ロータリー財団セミナー・補助金管理セミナーを対面で開催することができました。関係役員の皆様、ご参加いただきましたロータリアンの皆様に心よりお礼申し上げます。岩手・宮城においてもコロナ感染が拡大している中、対面によるセミナー参加はご心配も多々あったと思いますが、無事開催し終了することができました。

今回のセミナーには、前ロータリー財団地域コーディネーターの羽部大仁様(札幌幌南RC)を講師にお迎えし、「世界でよいことをしよう」をテーマにご講演をいただき、財団に対する知識が広がったのではないかと考えております。

今回の地区財団セミナーの目的は、各クラブ及びロータリアンの皆様にロータリー財団をよく理解していただき、地域社会又世界におきまして「世界でよいことをしよう」を目標にロータリーの奉仕活動を続けていただくことです。今年の財団の寄付の目標は、年次基金一人当り150ドル、ポリオ基金一人当り30ドル、恒久基金(ベネファクター・冠名基金)等をお願いしたいと考えております。また、これらの資金を活用する地区補助金を使用して地域社会への奉仕に役立てていただきたいと思いますし、グローバル補助金を活用し3万ドル以上のプロジェクトに役立てて欲しいと考えております。近年の自然災害による被害やウクライナより当地区に避難されている方々へのロータリー災害救援補助金の活用も出来ると説明させていただきました。

これから本格的に本年度の活動になりますが、皆様のご支援がなければロータリー財団は発展しませんし、何もすることができません。ロータリー財団は皆様の財団でもありますので、今後ともよろしく願い申し上げますと共に活用をお願いいたします。

今回のセミナーで、皆様から貴重なご意見もいただきました。より良い財団にしていくよう努めてまいります。

今後ともよろしく願い申し上げ、今回の報告とさせていただきます。



前列左から小野寺則雄 PG、羽部大仁様、天沼久純 G、山口淑子 PG、後列左 麻生菜穂美ロータリー平和フェロー・学友委員長、森川昭正 GE

2022-2023 年度 地区補助金 (DG) プロジェクト一覧

※申請順に掲載

NO.	クラブ	プロジェクト内容
1	仙台宮城野	東北楽天ゴールデンイーグルスの試合観戦を企画 (対象:宮城県立こども病院通院中のお子様、ご家族様)。
2	大船渡西	「鎮魂 愛の鐘」移設。
3	七ヶ浜	七ヶ浜町復興の碑建立。
4	名取	「独立行政法人 国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校 名取キャンパス」と「尚絅学院大学」の留学生へ奨学金授与。
5	丸森	健康増進のため、丸森町にモデルウォーキングコースを設定。
6	盛岡南	いわて飯岡駅西口広場にポール時計を寄贈。
7	仙台	絶滅危惧種であるシジュウカラガンを七北田低地(仙台平野)に呼び戻す取り組みの一環で、環境学習教材の開発。
8	大船渡	復興教育に寄与するため、非常食料品を購入する。
9	水沢東	水沢公園環境保全美化推進のためリヤカー1台、剪定はさみ、枝切りのこぎり、熊手、竹ぼうき等を購入。
10	石巻西	東日本大震災での大川小の事例を踏まえ「災害避難」「防災・事前防災」を冊子として1万部作成。
11	仙台レインボー	子ども食堂(おりざの家)に空気清浄機を3台、収納ラック4台、下駄箱1台を支援。
12	柴田	駅構内に「ロータリー文庫」として図書コーナーを設置。
13	盛岡東	盛岡市及び近郊の観光公園美化活動。

REPORT



「ローターアクト前期会長幹事会」 開催報告

ローターアクトクラブ代表 遠洞 一輝 (宮古RAC)

この度8月7日(日)に2520地区RAC前期会長幹事会を開催致しました。

ここ数年間は新型コロナウイルスの影響で会議はオンラインで行わざるを得ない状況でしたが、今年度はリアルでの活動を目指していきたいという方針のもと、対面形式とオンラインのハイブリッドで前期会長幹事会を開催しております。

対面式では仙台RACに協力を仰ぎ、宮城県仙台市で会議室を手配していただき、そこでオンラインツール(ZOOM)を繋いで実施しました。その結果、ローターアクトとロータリアン総勢27名が参加する会議となりました。

会議についてですが、今年度の地区ターゲットは「Re start」と設定致しました。これには新型コロナウイルスの状況を踏まえつつも、オンラインだけではない、直に会って活動する方法を新たに模索していこうという思いが込められています。今回の前期会長幹事会のハイブリッド開催もこの考えのもと実施しております。

その他には、地区や各クラブの活動計画、アクトの日の活動方針や昨年度実施した3クラブ合同オンライン例会を今年も継続していくかといった議論も交わすことができました。

私自身にとって今回のハイブリット開催は初の試みであり、それゆえに苦勞することや各方面の方々にご迷惑をおかけすることもございました。しかしながら、画面越しでは得ることができない経験・体験を久方ぶりに味わうことができた会議になったのではないかと感じております。



インターアクト年次大会 2022 開催報告

インターアクト委員会 委員長 佐藤 知樹 (仙台RC)

去る8月8日、尚絅学院高等学校において仙台ロータリークラブがホストとなりインターアクト年次大会2022を開催致しました。コロナ禍を経て3年ぶりに実施する年次大会は、12校・13IACから計106名のインターアクト及び顧問の先生方、そして天沼ガバナナー・仙台RC加藤会長をはじめ50名を超えるロータリアンにご参加いただき、盛大に開催することができました。ご参加・ご協力いただきました皆様へ、心から感謝申し上げます。

現在、地区内のIACに所属するメンバーは、コロナ禍に突入してから高校へ入学しました。本来のIA活動がままならない状況下であっても、今の環境に合わせ様々な工夫を凝らしながら素晴らしい活動をしています。地域・学校の枠を超え、互いの活動内容を共有し、高め合うべく議論し持ち帰るという機会を、この年次大会で提供することができたと確信します。

各地でIACを提唱されているRC皆様におかれましては、引き続きIACへのご理解ご支援をお願い申し上げますとともに、未提唱RC皆様は是非、お近くの高校とタッグを組み、IAC設立を積極的にご検討いただきますようお願い申し上げます。

なお、年次大会の様様および普段のIAC活動については、2520地区インターアクトWEBサイト、及び「2520地区アプリ」からご覧ください。

★2520地区アプリ:お手持ちのスマホ(iPhone/Android)アプリストアより「ロータリー2520」と検索しダウンロードしてください!



ガバナー公式訪問 報告

第7分區 仙台レインボーロータリークラブ

■開催日:7月15日(金) ■会場:ANAホリデイ・イン仙台
 ■同行者:亀田 治 ガバナー補佐 三塚訓男 副代表幹事



当クラブ最優先目標の会員増強について、ガバナーから「なるべく対面の機会を多く持ちコミュニケーションをとることではないでしょうか。」というアドバイスをいただきました。多方面に連絡を取り会員増強に努めたいと思います。また9月25日の「ロータリーデー」の清掃奉仕事業、10月24日の「ポリオデー」の募金活動についてはどのように行うか例会で会員と話し合います。月信のネット配信についてのご報告があり、ロータリーも変革の時期に来ている印象を持ちました。本年も積極的にロータリー活動に取り組んでまいります。天沼ガバナー本年度早々の当クラブ御来訪有難うございました。(報告者:梶浦 正/仙台レインボー RC 幹事)

第3分區 大船渡・大船渡西・陸前高田ロータリークラブ

■開催日:7月19日(火) ■会場:キャピタルホテル1000
 ■同行者:小山清之 ガバナー補佐 小笠原敏之 副代表幹事



会長幹事会において行動計画を報告。
 ●陸前高田 RC: 来年6月予定の全国植樹祭に対し計画検討の旨報告。ガバナーより、地区記念行事を含め検討と指示。関係各所と今後協議する。
 ●大船渡 RC: 震災後、大船渡湾の珊瑚島が荒廃している状況を再生する事業を報告。ガバナーより大船渡西 RC と協力含め長期的な対応での検討指示。大船渡西 RC も今後検討。
 ●大船渡西 RC: 会員間の交流を深めるために、例会時に会員卓話を増やす事、コロナ禍で停止していた韓国との交流再開等の報告。ガバナーもできることは協力するとの事。
 例会は3クラブ40名の参加で、ガバナーのスローガン同様、各クラブ今後も交流を可能な限り、奉仕活動を通じ、DEIに取り組む、会員増強に努めたい。(報告者:新沼 繁樹/陸前高田 RC 会長)

第8分區 名取ロータリークラブ

■開催日:7月21日(木) ■会場:仙台空港カントリークラブ
 ■同行者:渡辺真多 ガバナー補佐 三塚訓男 副代表幹事



〈会長、幹事会〉名取 RC 継続活動と郷内会長年度に初の試みの企画の報告をする。ガバナーより、素晴らしい活動であること、そして新規活動も目白押しで魅力的であるが、あまり無理をせず活動して欲しいと助言頂く。10月、ポリオ DAY を設け啓蒙活動を行う。5月の樽水ダム周辺清掃活動をロータリー DAY として活動とすること。
 〈例会〉会長はじめ出席者全員が緊張した面持ちで始まった例会であったが、健康体操や元気いっばいのソングリーダーの活躍で終始和やかな雰囲気となる。心配されたタイムスケジュールであったがプログラム委員長の臨機応変な司会進行と SAA の細心の気配り等で時間通りに会を終了することができた。
 〈ガバナー公式訪問〉ガバナーより年間の活動計画への激励を頂く。ガバナー令夫人の来訪もあり、当クラブとして大変嬉しい公式訪問となった。(報告者:新山 隆宏/名取 RC 幹事)

第1分區 久慈・種市ロータリークラブ

■開催日:8月4日(木) ■会場:久慈グランドホテル
 ■同行者:佐々木裕子 ガバナー補佐 小笠原敏之 副代表幹事



種市・久慈2クラブ合同例会に先立ち、会長・幹事会を開催し各クラブの現状と今年度の重点目標について意見交換をしました。3年目となるコロナ禍により停滞しているクラブの活動については、状況次第ではあるがコロナ前まで行っていた第1分區県北3クラブでの合同例会、親睦ゴルフコンペ、持ち回りでバーベキュー親睦会などの事業を、出来るだけ復活していきたいという事を確認したり、種市 RC については会員数が17名であり会員の増強が課題であること、事業の目玉である町立図書館へのロータリー文庫の寄贈、インターアクト校である種市高校への支援事業等に対して、天沼ガバナーから貴重なご助言を頂き、今年度の活動を展開したいと思います。
 会場を移して合同例会を開催し、「人と人の繋がりを重視し、出来るだけ対面での行事を催していきたい」など、天沼ガバナーの熱い想いを伝えて頂きました。(報告者:大入 一弘/種市 RC 幹事)



2022-2023年度 国際ロータリー第2520地区

イマジン
ロータリー

地区大会



More Service and Friendship もっと育てよう！奉仕と友情

11月5日(土)6日(日)

会場

盛岡グランドホテル

岩手県盛岡市愛宕下 1-10
TEL : 019-625-2111



11月/4日(金)

記念ゴルフ大会

会場：メイプルカントリークラブ
岩手県滝沢市大澤外山野 1-1
TEL 019-684-5111

7:30 受付
8:15 開会式
8:40 ショットガンスタート

11月/5日(土)

大会委員会

16:30- 大会登録委員会
17:00 資格審査委員会
大会プログラム委員会
ガバナー指名委員会
大会決議委員会

役員懇親会

16:00 受付
17:00-18:30

11月/6日(日)

本会議

12:00 受付
13:20-16:30

大会懇親会

16:30-18:30

記念演奏会

16:00-16:30

記念演奏会



ウクライナ民族楽器
“バンドウーラ”奏者

カテリーナ

ウクライナ・ブリピャチ生まれ（チェルノブイリ原子力発電所から 2.5km 離れた町）。生後 30 日の時にチェルノブイリ原発事故に被災し、一家は町から強制退去させられる。6 歳の時にチェルノブイリ原発で被災した子供たちで構成された音楽団「チェルボナカリーナ」に入団後、海外公演に多数参加。日本にも何度もコンサートに招聘され、その時に日本の素晴らしさに感動し、19 歳の時に音楽活動の拠点を東京に移す。現在、日本に 2 人しかいないバンドウーラ奏者の 1 人として、国内外のさまざまなコンサートで公演活動を展開中。



「第9回全国青少年交換委員長会議及び 全国危機管理委員長会議」出席報告

危機管理委員会 委員長 伊藤 智仁 (花巻南RC)

中断していた青少年交換が各地区で再開されるにあたり吟味すべき点の説明です。大概、危機に陥ると物理的な音信が途絶え、情報入手に困難を来します。しかも、当事者が直面しているので、これを乗り切るには遠隔支援者の協力が必須です。平時であれば担当事務局の把握で事足りますが、関係者と連絡が取れない危機下では支援者の初動に多大な無駄と遅れが発生します。こうしたことから、この数年で多くの手続きが電子入力に切り替わりクラウド対応になりました。ロータリーでは機会を設けて説明を図っていますが、慣れない人にとっては厄介なことです。今回の気付きです。対応頻度が少ないクラブの場合、勉強会で諸手続きの難しい点まで会得するのではなく、インバウンドやアウトバウンドの入出国や滞在中の大雑把な概要は必要ですが、詳細部の掌握まで頑張ることは不要。ハードルの高い部分は、普段頻繁に対応している日本事務局や RIJYEM*事務局に問い合わせして欲しい。つまり、自ら解決する部分と、相談の要する部分を知っておくことがコツです。なお、クラウド管理に変わり事務局では手続きの欠落や遅延があると気づき易くなったそうです。因みに、不備のまま対応すれば地区事業は2年間の停止です。これは罰則というよりの確な役割分担で事を進める習慣が育つまで2年必要、が正解でしょう。繰り返しとなりますが、研修会では基礎の理解と専門委員に尋ねる箇所の把握をしてください。今回の説明のあった点は、国際線と国内線のチケットを一括購入しないことでした。入国手続きに手こずって国内線に乗れない場合、チケットが無効になっても旅行保険でカバーできない。勿論 JTB では購入相談に乗るそうですが、こうしたことを知らなければ尋ねられません。

YESS マニュアル：<https://rijyec.org/archives/category/shiryou/yess/>

* RIJYEM (ライジエム)：(一社) 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構

奨学生レポート

2021-2022年度
グローバル補助金奨学生

米澤 出

宮城県出身。日本産科婦人科専門医。University of London, London School of Hygiene & Tropical Medicine (LSHTM) (ロンドン大学) で「妊産婦死亡率や周産期死亡率の低下など、母子の健康を目的として研究。(博士課程) ホスト地区：イギリス・ロンドン (第1130地区) / ホストRC：Kingsbury & Kenton

5月下旬に全ての履修コースが終わり、テスト対策期間の後6月中旬に2日間にかけて主に一学期に学んだ内容を基にした筆記試験が行われました。一学期には統計やプロダクティブヘルスに関わる内容など、幅広く



ホストRCの昼食会で

く基本的な知識やスキルを学びましたが、それをいかに適切に組み合わせたり応用したりできるかが問われる試験であり、簡単なものではありませんでしたが、自分なりにベストを尽くしやり切ることは出来たかなと思います。テスト終了後は、修士論文に取り掛かりまし

た。自分の修士論文はマラウイの医療施設に関する二次データを用い、1) マラウイにおける緊急時の新生児医療の状況、2) 新生児医療が産科医療とどのような関係性にあるのか、3) また新生児医療のレベルを予測する因子についての分析、を行うものです。アプローチを自分で考え、スーパーバイザーにも相談しながら、試行錯誤の中少しずつ前に進んでいます。これまで学んだ統計の知識や自分の産婦人科医としての経験も活かしながら、役立つデータを報告できるよう完成まで頑張りたいと思います。また卒業後目標としているPh.D*コースに進めるよう、母体死亡の減少に関わるプロジェクト案をLSHTMの母子の健康に関する研究を行なっているスタッフとも相談していきたいと考えております。

お世話役のHugoと奥様のDeborahはよく連絡を下さったり、一緒に散歩をしてお話をしたり、常に自分を気にかけて下さっています。また7月5日にホストクラブのPresident(会長)がDavidからJohnへ交代となるタイミングでの昼食会があり、参加させて頂きました。より若い世代の人々にロータリー活動に関心を持ってもらうためにはどのようにすべきかなどを話し合う、とても有意義な会合でした。

残りあと1ヶ月ほどとなりましたが、サポートしてくださっている方々への感謝の気持ちを持ちながら、最後まで気を引き締めて頑張りたいと思います。皆様もどうかお身体に気をつけて、ご自愛ください。引き続き、どうぞ宜しくお願い申し上げます。* Ph.D: Doctor of Philosophy (医学博士)

ガバナーノミニー決定のお知らせ (2024-2025 年度ガバナー)



さとう つよし
佐藤 剛
(水沢ロータリークラブ)

地区ガバナー指名委員会はガバナーノミニー（2024-2025 年度ガバナー）に水沢ロータリークラブの佐藤剛会員を指名いたしました。

経歴

出身地 岩手県胆沢郡金ヶ崎町
 生年月日 1955年10月18日
 最終学歴 日本大学芸術学部 卒業
 職業分類 農薬販売
 会社 株式会社水沢農薬 代表取締役
 ロータリー歴 1996年8月 水沢ロータリークラブ入会
 2005-06年度、2016-17年度 クラブ会長
 1999年より国際奉仕委員長、青少年交換（長期・短期）委員長等を歴任。今年度は、国際奉仕委員会／青少年交換（長期）委員長
 ※マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

新入会員紹介

 種市 RC なつ い ひで お 夏井 秀雄 2022.7.1 入会 金融・保険地方銀行	 盛岡西 RC たか はし いさお 高橋 功 2022.7.7 入会 結婚式場	 盛岡東 RC おお はし まさ かず 大橋 正和 2022.7.4 入会 保険調剤薬局	 盛岡滝ノ沢 RC やだま おとごんちめく YADMAA OTGONCHIMEG 2022.7.1 入会 中古車販売	 盛岡滝ノ沢 RC かみ こぼやし かず のり 上小林 和則 2022.7.1 入会 保険代理業	 北上西 RC さ とう なお や 佐藤 直也 2022.7.21 入会 資源リサイクル	 釜石東 RC お やま かず ひろ 小山 和宏 2022.7.1 入会 味噌醤油製造
 栗駒 RC さい とう かつ のり 齋藤 勝則 2022.7.1 入会 地方公務員図書	 宮古 RC おお きき ひろ あき 大崎 博晃 2022.7.1 入会 廃棄物処理業	 塩釜東 RC すず き まさ はる 鈴木 晶晴 2022.7.6 入会 内装業	 塩釜東 RC ひ らまつ けいすけ 日沢 慶輔 2022.7.6 入会 教育団体	 仙台 RC いし が よし はる 石下 義治 2022.7.12 入会 事務オートメーション機器販売	 仙台北 RC あら もと たつ や 新本 起也 2022.7.20 入会 ビルメンテナンス	 仙台西 RC すが い たけ ひで 菅井 武英 2022.7.1 入会 通運業

退会会員報告

■鈴木年度

クラブ	氏名	職業分類	退会日
久慈	米澤 民夫	造園工事業	2022/6/30
久慈	宅石 正一	プロイラー飼養販売	2022/6/30

■天沼年度

クラブ	氏名	職業分類	退会日
盛岡滝ノ沢	田村 恵子	助産師	2022/7/31
花巻北	高橋 憲弘	置製造	2022/7/1
花巻北	遠藤 秀一	屋外層工事業	2022/7/1
前沢	千田 敏彦	社会福祉	2022/7/1
大船渡	佐藤 秋彦	建設工事	2022/7/1
宮古東	嶋田 哲也	ホテル業	2022/7/31
加美	高橋 啓	土木技師	2022/7/1

寄付報告(6・7月)

■ロータリー財団

2022年6月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
マルチプル・フェロー	北上西 RC	草野文夫
	宮古 RC	寺崎勉
	宮古 RC	堀田尚志
	宮古 RC	三浦利勝
	宮古 RC	門馬光一
	宮古 RC	佐々木敏美
	宮古 RC	和山軍生
	宮古 RC	西村義松
	若柳 RC	中嶋太一
	若柳 RC	斎藤憲一郎
	若柳 RC	渋谷佐太郎
	若柳 RC	上田徹
	柴田 RC	佐藤隆
ポールハリス・フェロー	仙台 RC	土屋誉

2022年7月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
マルチプル・フェロー	盛岡 RC	飯塚肇
	北上和賀 RC	小原紀実
	北上和賀 RC	田鎖幸司
	仙台南 RC	高橋玲二
ポールハリス・フェロー	一関中央 RC	畠山恵美子
	気仙沼 RC	竹淵顕
	仙台泉 RC	小池康浩

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者 マルチプル	岩沼 RC	森学武
	大川原 RC	立石博政
米山功労者	北上 RC	佐藤一郎
米山功労クラブ	岩沼ロータリークラブ	

■ロータリー米山記念奨学会

2022年6月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者 マルチプル	宮古東 RC	齋藤泰純
	仙台泉 RC	菅原裕典
	岩沼 RC	渡辺真多
	岩沼 RC	大友浩幸

2022年7月認証

寄付分類	所属クラブ	氏名
米山功労者 マルチプル	盛岡 RC	荒川鉄平
	北上和賀 RC	高橋嘉信
	一関中央 RC	小野寺勤治
	仙台泉 RC	斎藤正人
米山功労者	北上 RC	及川明彦
	北上 RC	大河原孝
	一関中央 RC	葛西五郎

ロータリー特別月間・週・日

クラブだけでなくロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー理事会が指定した特別月間・週間・日です。

8月	会員増強・新クラブ結成推進月間	1月	職業奉仕月間
9月	基本的教育と識字率向上月間	2月	平和構築と紛争予防月間
	ロータリーの友月間(※)	2月23日	ロータリー創立記念日：世界理解と平和の日
10月	地域社会の経済発展月間	3月	水と衛生月間
	米山月間(※)	3月13日を含む週	世界ローターアクト週間
10月7日を含む週	ロータリー学友参加推進週間	4月	母子の健康月間
11月	ロータリー財団月間	5月	青少年奉仕月間
11月5日を含む週	世界インターアクト週間	6月	ロータリー親睦月間
12月	疾病予防と治療月間		

※日本独自の特別月間です。

2022-2023年度行事予定表(9・10月)

日程	行事		場所
9月	4日(日)	会長フォーラム	岩手 盛岡グランドホテル
	4日(日)	米山記念奨学会研修旅行〈中止〉	宮城 松島方面
	5日(月)・6日(火)	GETS	東京 グランドプリンスホテル高輪
	7日(水)	23-24年度の地区研修リーダーのためのセミナー(DTS)	東京 グランドプリンスホテル高輪
	25日(日)	米山記念奨学会研修会(カウンセラー研修会)	宮城 江陽グランドホテル
	25日(日)	ロータリーデー(海岸一斉清掃)	
10月	1日(土)	久慈RC創立60周年記念式典	岩手 久慈グランドホテル
	23日(日)	青少年交換派遣生(長期・短期)選考試験	宮城 常盤水学園高校

RLI研修について

RLI研修は次の日程で開催する予定です。

パート1 2022年12月3日(土)

パート2 2023年3月18日(土)

パート3 2023年5月13日(土)

※会場はいわて県民情報交流センター(アイーナ)です。

お知らせ

二戸RCの電話番号が変わりました

◆電話・FAX番号 ⇨ 0195-26-9997

月信7月号の掲載内容に誤りがございましたので訂正いたします。

◆岩谷堂RC FAX番号
0197-31-2013 ⇨ 0197-35-4518

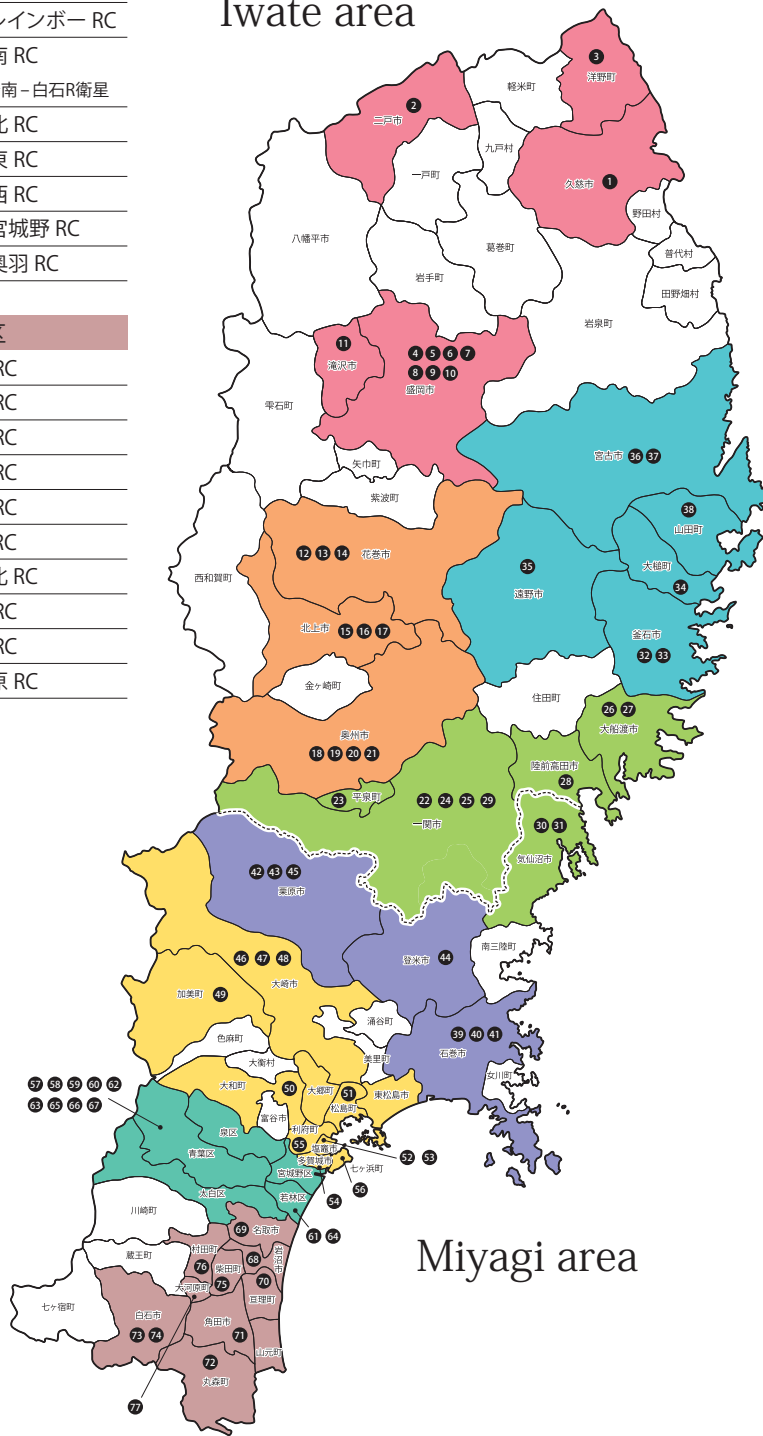


- 第一分区**
- 1 久慈 RC
 - 2 二戸 RC
 - 3 種市 RC
 - 4 盛岡 RC
 - 5 盛岡北 RC
 - 6 盛岡西 RC
 - 7 盛岡南 RC
 - 8 盛岡東 RC
 - 9 盛岡中央 RC
 - 10 盛岡西北 RC
 - 11 盛岡滝ノ沢 RC
- 第二分区**
- 12 花巻 RC
 - 13 花巻南 RC
 - 14 花巻北 RC
 - 15 北上 RC
 - 16 北上西 RC
 - 17 北上和賀 RC
 - 18 岩谷堂 RC
 - 19 前沢 RC
 - 20 水沢 RC
 - 21 水沢東 RC
- 第三分区**
- 22 花泉 RC
 - 23 平泉 RC
 - 24 一関 RC
 - 25 一関中央 RC
 - 26 大船渡 RC
 - 27 大船渡西 RC
 - 28 陸前高田 RC
 - 29 千厩 RC
 - 30 気仙沼 RC
 - 31 気仙沼南 RC

- 第四分区**
- 32 釜石 RC
 - 33 釜石東 RC
 - 34 大槌 RC
 - 35 遠野 RC
 - 36 宮古 RC
 - 37 宮古東 RC
 - 38 山田 RC
- 第五分区**
- 39 石巻東 RC
 - 40 石巻西 RC
 - 41 石巻南 RC
 - 42 栗駒 RC
 - 43 築館 RC
 - 44 佐沼 RC
 - 45 若柳 RC
- 第六分区**
- 46 古川 RC
 - 47 古川東 RC
 - 48 岩出山 RC
 - 49 加美 RC
 - 50 大和 RC
 - 51 松島 RC
 - 52 塩釜 RC
 - 53 塩釜東 RC
 - 54 多賀城 RC
 - 55 利府 RC
 - 56 七ヶ浜 RC

- 第七分区**
- 57 仙台 RC
 - 58 仙台泉 RC
 - 59 仙台青葉 RC
 - 60 仙台冠 RC
 - 61 仙台レインボー RC
 - 62 仙台南 RC
↳ 仙台南-白石R衛星
 - 63 仙台北 RC
 - 64 仙台東 RC
 - 65 仙台西 RC
 - 66 仙台宮城野 RC
 - 67 仙台奥羽 RC
- 第八分区**
- 68 岩沼 RC
 - 69 名取 RC
 - 70 亶理 RC
 - 71 角田 RC
 - 72 丸森 RC
 - 73 白石 RC
 - 74 白石北 RC
 - 75 柴田 RC
 - 76 村田 RC
 - 77 大河原 RC

Iwate area



いわて百景 ③

蓬萊島 (ほうらいじま)

岩手県上閉伊郡大槌町の大槌湾内にある島。ひょうたん形で、瀬戸内海にある瓢箪島とともに『ひょうこりひょうたん島』のモデルと言われる島のひとつ。島には弁天神社があり、昭和28年(1953年)には灯台も設置。東日本震災津波により灯台が破壊されましたが、弁才天像を祀るお堂は流失を免れました。灯台は再建され、島は復興のシンボルとして、平成25年(2013年)8月に大槌町指定文化財(名勝)に指定されました。島は、陸地と防波堤で繋がっています。

編集後記

今年の夏は、夏まつりの開催やお盆の帰省、旅行など以前の活気が戻ってきておりますが、反面、各地でコロナ新規感染者数が増加しており、感染対策の難しさも感じております。各クラブや地区での奉仕活動も難しい対応が求められていると思いますが、ガバナー月信第3号をお届けします。今月は、「基本的教育と識字率向上月間」と「ロータリーの友月間」をテーマに編集しております。寄稿・各種報告書の提出にご協力ありがとうございました。本格的な奉仕活動の季節に入りますが、会員の皆様の参考になれば幸いです。(月信担当幹事 藤原 繁)